



⑤松の木の皮剥ぎ作業

たとえば、当時の生徒たちによる松の木の皮剥ぎ作業は恩納村でも経験された方が多く、聞き取り調査でもよく聞きます。「松ヤニが引っかかり、苦勞した」という作業の様子をイメージしてもらうにはどのような表せば良いか、試行錯誤しながら描きました。

そのほか竹やり訓練やラップ



③出征の様子



④伊江島飛行場建設

2021年「恩納村の戦争 1931年—1945年」

今年度は「戦時下のこともたち」と題して、『恩納村民の戦時物語』（2003）に掲載されている當眞嗣長さんの少年時代の体験をもとにイラストを作成しました。

今後へ向けて

2018年の企画展からイメージイラストを添えるようになり、かなり漫画的なものなので、見た方々がどんな印象を受けるか初めは少し不安でしたが、来場者アンケートで「挿し絵が入っていて、子どもにもわかりやすい」「イメージしやすく読みやすい」「写真やイラストが豊富で良かった」との感想もあり、描いて良かったと思います。



⑥竹やり訓練

を吹きながらの行進訓練の様子など、當眞嗣長さんが体験された当時の子どもたちの生活の様子を抜粋してイラスト化し、証言とともに展示しました。象徴的な場面が多く、イラストの数もこれまでで一番多くなっています。

証言や文章のみの資料で写真が無い場合、描く側もあくまで想像で描くことしかできません。ですが、様々な体験を表現することができるとはイラストの良いところだと感じました。今後も資料や証言の理解を深める手助けに少しでもなれるよう描いていこうと思います。

恩納村博物館では、2021年度慰霊の日企画展「恩納村の戦争 1931年—1945年」を9月から4か月に渡って展示する予定です。博物館にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

（仲村）